

情報セキュリティ方針

武松グループは、地域密着型の事業者として、廃棄物処理業、リサイクル事業および付随するサービス事業を通じて、人の輪、地域の輪をつなぎ、リサイクルの輪を広げることで地域の環境保全活動に寄与すると共に、循環型社会の形成に貢献することを事業の目的としています。

その目的達成のための源泉は、ステークホルダーの皆様との「信頼関係の構築」であると考えます。事業活動に関わる様々な情報を適時適切に取り扱うことは、ステークホルダーの皆様との信頼関係を継続維持するために大変重要なことであると認識しています。

そのため、当社の事業管理システムの一環として、「ISO/IEC 27001 : 2013」により規格された情報セキュリティマネジメントシステムを組み込み、経営者をはじめとする全役職員がリスク管理のプロセスを踏襲しながら、情報の機密性、完全性、可用性を維持管理することに努めます。

これにより、以下のセキュリティ目的を遂行する上での管理責任を果たします。

- ①ステークホルダーの皆様との間でやりとりさせていただく営業情報の機密性の確保
- ②廃棄物としてお預かりする機密情報の適正な処分と管理
- ③事業活動上取り扱う社内外の個人情報の利用目的遵守と機密性の確保

当グループは、情報セキュリティマネジメントシステムを運用することにより、以下の基本原則を遵守します。

- ①当グループの役職員は、定められた規程・ルールに基づき、情報資産および個人情報を適正に取扱い、管理します。
- ②規定したリスク管理のプロセスに基づき、情報資産および個人情報への不正なアクセスに対して、安全かつ効果的なセキュリティ対策を講じます。
- ③情報セキュリティに関する社内教育を定期的に行うと共に、年次自主点検、監査を通じ、セキュリティ対策の改善、維持に努めます。
- ④組織内の責任体制を明確にすると共に、情報セキュリティに関する法規制の要求事項、お客様や取引先様等との契約内の要求事項を遵守します。

当グループは、情報セキュリティマネジメントシステムを運用することにより、情報セキュリティ対策を継続的に改善し、お客様、取引先様、社会の皆様への期待に応えていきます。

制定日：2016年6月1日
武松グループ I SMS 統括責任者
武松商事株式会社
代表取締役 金森 和哉